

一日体験入学してみませんか！

# 自然環境市民大学



- 自然が大好き。あれもこれも もっと知りたい！
  - \* 草・木や昆虫・野鳥のこと
  - \* 自然観察や調査のしかた
  - \* 里地・里山の現状や保全のしかた
- 自然環境保全のために何かしたい  
そんな方々へ



■「自然環境市民大学」は少人数クラスの通年講座(4月～翌年3月)で、動植物や生態系、自然環境保全の基礎について総合的・体験的に学ぶことができます。講座の様子を実際に体験していただくために「1日体験入学」を受付けています。講座の1コマを受講して「自然環境市民大学」の楽しさを体験してみませんか。

- 今期6月～来年2月に開講される講座のうち14コマを対象としています。  
(講座の内容は裏面を参照してください。)
- 先着順に若干名募集します。一人2回まで受講できます。  
(大阪在住でない方も歓迎いたします。)
- 受講料は無料、ただし保険料及び資料代として300円が必要です。



【2016年度講座カリキュラムは、協会ホームページ(下記URL)の「講座・講習会」→「自然環境市民大学」からご覧になれます。】

■ 問い合わせ・申し込み：公益社団法人 大阪自然環境保全協会 市民大学係



〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号室  
Tel: 06-6242-8720 Fax: 06-6881-8103 E-mail: shimin@nature.or.jp  
URL: <http://www.nature.or.jp> 愛称「ネイチャーおおさか」  
1976年設立。大阪を中心に活動している自然保護団体です  
身近な自然を愛し、守り育てたいと願う市民が運営しています

■ 第15期（2017年度）の講座の中で、「1日体験入学」が可能な講座です。

講師の都合などで日程・会場などが変更になることがあります。

| 講座日       | テーマ                    | 講師(敬称略) | 会場・場所         | 講座の内容                                       |
|-----------|------------------------|---------|---------------|---|
| 6月7日(水)   | 磯の生き物                  | 田中広樹    | 長松海岸(岬町)      | 干潮の磯で様々な生き物を観察し、大阪湾の環境について考える               |
| 6月14日(水)  | 水田を見る                  | 松下美郎    | 能勢くりの郷        | 田植えの終わった谷津田を歩き、日本のコメ作りの現況とその環境を知る           |
| 6月21日(水)  | 自然のしくみ③                | 佐藤治雄    | 奈良公園          | 奈良公園の飛火野やナギ林を歩きながら植物を観察し、サクセッションを軸に自然について学ぶ |
| 8月5日(土)   | ツバメの <sup>ねぐら</sup> 入り | 高田直俊    | 京阪観月橋駅(17時集合) | 宇治川(向島)にてツバメのねぐら入りの観察をする                    |
| 8月26日(土)  | 野鳥②                    | 関 優     | 南港野鳥園         | 鳥とはどんな生き物？ 渡りの中継地・干潟に立ち寄る野鳥を観察する            |
| 9月9日(土)   | 野生動物との共存               | 鳥居春己    | 奈良公園          | 奈良公園のシカを軸に人と野生動物とのかかわりを考える                  |
| 9月20日(水)  | 昆虫②                    | 中谷憲一    | 高槻市立自然博物館     | 芥川の水生昆虫を観察しながら昆虫の生態について学ぶ                   |
| 9月27日(水)  | 金剛山の自然                 | 佐藤治雄    | 金剛山           | 金剛山山頂付近の植生・樹木を低地との違いを視野に入れながら観察する           |
| 10月4日(水)  | 植物②                    | 木村 進    | 泉北・光明池        | 植物の生活史と生存戦略について学ぶ                           |
| 10月25日(水) | 保全運動                   | 田丸八郎    | 信太山丘陵         | 信太山の自然を守る運動から、保全運動の理念・目標、具体的な運動手法などを学ぶ      |
| 11月8日(水)  | キノコ・菌類                 | 澤島拓夫    | 近畿大学農学部       | 菌根菌の生態的役割・キノコの分類と同定方法について                   |
| 11月15日(水) | 淀川自然環境の復元              | 高田直俊    | 淀川左岸(樟葉～枚方へ)  | 生き物や復元されたワンドを見ながら、水域環境の現状と課題を考える            |
| 11月22日(水) | 地域の保全活動                | 田淵武夫    | 富田林・奥の谷       | 長年、保全活動を継続している現場を歩き、自然環境保全の考え方、手法などを体験する    |
| 2月14日(水)  | 哺乳類                    | 早川 篤    | 嵐山モンキーパーク     | 実際にニホンザルの日常を観察しながら、彼らの生態を学ぶ                 |

● 受講時間は各講座とも 10:00 ~ 15:30 頃（8月5日を除く）原則として雨天決行

※ 野外での活動が中心になりますので、軽ハイキングをする程度の体力が必要です。



第14期 受講生交流(2016年5月)

第14期 自然のしくみ③(2016年6月)

第14期 ほ乳類(2017年2月)

【各講座の写真を市民大学のページ([http://www.nature.or.jp/training/shimin\\_daigaku.html](http://www.nature.or.jp/training/shimin_daigaku.html))内の「自然環境市民大学アルバム」で見ることができます。】

■ 第16期(2018年度)自然環境市民大学受講生募集予定

- 講座期間 : 2018年4月から2019年3月まで講座39回程度
- 受講料 : 60,000円
- 申し込み : 2017年11月より受付開始

